

平成 21 年度 河川レンジャー年間活動計画 (案)

平成 21 年 2 月

高槻出張所管内河川レンジャー

中島 敏明

吉川 正之

酒井 信行

山崎出張所管内河川レンジャー

谷岡寿和子

目次

1. 高槻出張所管内河川レンジャー 中島 敏明	1
1.1. 活動テーマと活動分野	1
1.2. 芥川・淀川連続講座.....	2
1.3. 芥川・淀川の多様な生態系を守ろう	6
1.4. 小学校での啓発活動.....	12
1.5. 下流部クリーン作戦.....	12
2. 高槻出張所管内河川レンジャー 吉川 正之	13
2.1. 活動テーマと活動分野	13
2.2. 稲作体験学習	14
2.3. 水辺ウォーク	18
2.4. 水辺スケッチ	21
2.5. 土のう積み体験（みんなで水防を体験しよう）.....	24
2.6. 淀川たこあげ大会	27
2.7. 淀川生きもの観察	30
3. 高槻出張所管内河川レンジャー 酒井 信行	33
3.1. 活動テーマと活動分野	33
3.2. 子供の水辺での安全指導	34
3.3. 不法・迷惑行為の監視・指導.....	39
3.4. 自然再生への住民参加の仕掛けづくり	43
4. 山崎出張所管内河川レンジャー 谷岡寿和子	46
4.1. 活動テーマと活動分野	46
4.2. 鵜殿のヨシ原観察会、ヨシ刈り、工作。	47

1. 高槻出張所管内河川レンジャー 中島 敏明

1.1. 活動テーマと活動分野

高槻出張所管内を活動エリアとする中島レンジャーは以下の活動テーマのもと、10の活動を実施します。

活動テーマ

もっと知ろう芥川・淀川、 河川との関わりを考える

平成 21 年度 活動分野と活動名

活動分野	活動名	
河川に係わる啓発活動	芥川・淀川連続講座 2	芥川の生態系と外来種問題を考える
		芥川の治水と利水そして環境
		芥川の環境改善計画
		これからの芥川・淀川を語る
河川的环境保全を図る活動	芥川、淀川の多様な生態系を守ろう	遡上アユを見つけよう
		ブラックバス駆除作戦
		ミズヒマワリの実態を知ろう
		ミズヒマワリ駆除作戦
		下流部の野鳥観察会
	小学校での啓発活動 如是小 (女瀬川・芥川観察会) 桜台小 (芥川教室)	
	(下流部クリーン作戦)	

1.2. 芥川・淀川連続講座

活動目的

芥川・淀川の生物多様性の現状を知るとともに、治水、環境保全の課題を明らかにする。

また、参加者各自に、河川との望ましい関わり方を考えてもらいたい。

		実 施	準 備 等
平成 21 年	4月		・実施計画と立案 ・広報活動 ・講師、協力スタッフとの 打ち合わせ ・実施場所の下見 ・資料作成
	5月	15日(金) 芥川の生態系と外来種問題を考える	
		22日(金) 芥川の治水と利水そして環境	
	6月	12日(金) 芥川環境改善計画	
		19日(金) これからの芥川・淀川を語る	
7月			
8月			

(2) 参加対象者・定員

〔芥川・淀川連続河川講座〕 ～

一般の市民・河川関係者を対象とする。

定員 50名

(3) 実施内容

芥川の生態系と外来種問題を考える

講師 (横山達也氏、高田みちよ氏、紀平肇氏、内藤馨氏)

芥川の生態系の現状と外来種問題の実態を知り、生態系保全についての課題を探る。

質疑応答

当日のプログラム

17:00	受付
17:30	河川レンジャー挨拶・講師紹介
17:40～19:20	講演・質疑
19:20	河川レンジャーによる次回講座紹介、まとめ

芥川の治水と利水そして環境

講師（国交省淀川河川事務所、大阪府茨木土木事務所、高槻市、岡山雅彦氏、他）

芥川を対象とした現在の治水計画を行政の方に説明してもらい、治水・防災についての関心を持つ。

芥川の水害と治水の歴史を知る。

出来れば利水の現状についても説明してもらい、今後の課題を考える。

河川環境との兼ね合いにおいて治水問題を考える。

質疑応答

当日のプログラム（同上）

芥川の環境改善計画

講師（国交省淀川河川事務所、大阪府茨木土木事務所、高槻市、田口圭介氏、山本忠雄氏）。

現在構想されている、あるいは着手されている環境改善計画（魚道設置・津の江公園自然再生計画・遊歩道設置等）について行政等関係者から説明してもらうとともに、その課題や問題点を明らかにし、市民協働としての関わりを考える。

当日のプログラム（同上）

これからの芥川・淀川を語る

講師（河合典彦氏、川上隆氏、岡山雅彦氏、市内小学校教員、他）

講師それぞれの立場から芥川・淀川への思いを語ってもらい、参加者の意見を引き出す子どもたちにとっての水辺体験の意味、次世代へ伝えたいこと等の視点を大切にする。

当日のプログラム（同上）

(4) 実施日

5月15日(金) 17:30~20:00

5月22日(金) //

6月12日(金) //

6月19日(金)

(5) 実施場所

~ 高槻市生涯学習センター 3F 研修室



(6) 広報・募集方法

~

広報たかつき 芥川倶楽部ホームページ等 公民館等案内ビラ配布
関係団体へのビラ配布

(7) 協力スタッフ等の人数とその役割

~ 8人 (NPO 芥川倶楽部・たかつき環境市民会議)

会場準備 受付、後片付け等

(8) 必要支援内容

検討中

(9) 活動における河川レンジャーの活動内容

講師との打ち合わせ スタッフとの打ち合わせ

会場下見 案内ビラ作成・配布

関係団体への参加要請

当日の運営(準備・後片付け)

司会、挨拶、講師紹介、次回案内

(1 0) 昨年度の活動を踏まえての改善点

昨年度フィールド活動を中心としたイベントを行う前に、芥川・淀川についての概括的認識が必要ではないかと考え、講座を設定した。さらに川づくり・川との関わりの課題を明らかにし、参加者の皆さんとそれらを共有するため2として継続することとした。講座日に、フィールドの日時を提示することにした。

(1 1) 活動を行ううえでの課題等

四回連続して参加していただける人の確保。

参加者の意見、疑問等の表明を大切にし、共通認識を深める。

市民と行政がともに意見を述べ合い、望ましい協働型河川管理・川づくり・河川への関わりささやかな一歩が踏み出せれば、と思う。

1.3. 芥川・淀川の多様な生態系を守ろう

活動目的

芥川に生息する魚類を中心とした生きものを通して、芥川・淀川への興味・関心を引き起こし、芥川・淀川への今後の関わり方を見つけるきっかけとしたい。

「川を活かす」ことが「人が生きる」ことに繋がっていくということを体験的に学び考えていてほしい。

平成 21 年度 年間スケジュール

		実施	準備等
平成 21 年	4月		実施計画の立案 広報活動 講師・協力スタッフとの打ち合わせ 実施場所の下見 資料作成
	5月		
	6月	6日(土) 遡上アユを見つけよう	
	7月	18日(土) ブラックバス駆除作戦	
	8月	(魚道遡上実験と生き物観察)	
	9月	19日(土) ミズヒマワリの実態を知ろう	
		26日(土) ミズヒマワリ駆除作戦	
	10月		
	11月		
12月			
平成 22 年	1月	23日(土) 下流部の野鳥観察会	
	2月		
	3月	クリーン作戦	

(2)参加対象者・定員

参加対象者；市民<小学生以上・ただし小学生は保護者同伴>

定員；40名程度

(3)実施内容

<活動> 遡上アユを見つけよう

講師：(横山達也氏)

遡上アユについての説明

3・4人で投網を打ってもらい遡上アユを見つける。

参加者は見学し、説明をうける。

参加者との質疑

当日のプログラム

9:30 集合

10:00 河川レンジャーの挨拶・活動の趣旨説明、講師の紹介

10:10 講師のアユについての話

- 10：30 投網を打つ
- 11：10 捕獲されたアユ他の魚の説明(講師)
- 11：40 河川レンジャーによる次回活動紹介・まとめ
- 11：50 解散

<活動> ブラックバス駆除作戦

講師：(内藤馨氏他)

外来種(魚類)についての説明、芥川・淀川の現状説明
参加者に地引き網を引いてもらいブラックバスを捕獲する。

当日のプログラム

- 9：30 集合
- 10：00 河川レンジャー挨拶・活動の趣旨説明、講師の紹介
- 10：10 移動
- 10：20 講師による活動説明・注意事項
- 10：25 地引き網を引く
- 11：00 参加者タモ網で魚を捕獲する
- 11：30 講師による説明・問題提起
- 11：50 河川レンジャーによるまとめ
- 12：00 解散

<活動> ミズヒマワリの実態を知ろう

講師：(高田みちよ氏)

中流部のリバーウォッチングをかねながら歩き、ミズヒマワリが芥川に繁茂している実態を知る。

当日のプログラム

- 9：30 集合
- 10：00 河川レンジャー挨拶・活動の趣旨説明、講師の紹介
- 10：10 講師の話、諸注意
- 10：20 リバーウォッチング開始。
- 10：50 講師の説明
- 11：45 講師の説明
- 12：00 河川レンジャー挨拶、解散

<活動> ミズヒマワリ駆除作戦

講師：()

市民アピールをかねながら、津の江公園付近でミズヒマワリの駆除を行う。
外来種の現状を知り問題点を考える。

<活動> 下流部での野鳥観察会

講師：(高田みちよ氏、他)

芥川河口から芥川大橋付近まで歩きながら野鳥を観察する。

同時に、芥川下流部の現状を知ってもらい、河川環境改善の課題を考える。

(4) 実施日

6月6日(土)

7月18日(土) 雨天の場合は7月25日(土)に順延

9月19日(土)

9月26日(土)

1月23日(土) 雨天の場合は1月29日(土)に順延

(5) 実施場所

芥川大橋下流付近



次郎四郎橋付近(検討中)



あくあびあ芥川から下手中流部（検討中）



津之江公園付近



芥川河口から上手芥川大橋まで



(6) 広報募集等

公民館、関連の学校等ビラ配布
広報たかつき

(7) 協力スタッフの人数と

協力スタッフ；たかつき環境市民会議 6 名
NPO 芥川倶楽部 2 名
運営補助、安全管理

(8) 必要な支援内容

< 活動 >

水道記念館；淡水魚資料・投網、NPO 芥川倶楽部；投網・タモ網
国土交通省・資料

< 活動 >

大阪府水生生物センター；地引き網・外来種資料
NPO 芥川倶楽部；投網・タモ網

< 活動 >

検討中

< 活動 >

国交省・大阪府茨木土木事務所への依頼検討中

(9) 活動における河川レンジャーの役割

趣旨説明・挨拶・講師紹介
運営全般 講師、スタッフとの打ち合わせ
下見 案内ビラ、資料作成 会場の確保

(10) 昨年度の活動を踏まえての改善点。

「芥川・淀川連続講座 2」の席上で、～ 間での日程を提示することによって、講座とフィールドとを結び付けたい。

ミズヒマワリの駆除は、芥川のみならず淀川ワンドへの影響も考えていかなければならない。そのためにも、リバーウォッチングを行い、実態を多くの方に知ってもらいたいと考え、を設定した。

ブラックバス駆除作戦は慎重に検討したい。今年度は、生息が確認された二枚貝・カネヒラの保全に視点を置きたいので、市民参加を限定すべきなのかもしれない。ただし、地引網は子どもたちに引かせたい。

(11)活動を行ううえでの課題等

活動参加者への河川との関わりの課題提起。

芥川下流部、及び淀川への関心をどう引き起こすか。

小、中学生の参加を何とか拡げていきたい。

(12)その他

1.4. 小学校での啓発活動

活動目的

芥川・淀川についての授業・実際の河川体験指導を通して、人の生活や生き物にとって河川の意味を考えさせたい。また、川体験・生き物との出会いの面白さを実感的に知ってほしい。小学校との連携による活動のため、詳細は年度が変わるまで不明。

1.5. 下流部クリーン作戦

活動目的

芥川大橋以南のゴミの量が多く、次郎四郎橋以南の右岸側には、わざわざゴミを捨てている人がいる。

市民の注目度が少ない場所ではあるが、近隣の地域（自治会）や学校に働きかけを行い、クリーンキャンペーンをやってみたいと思う。

芥川下流部沿川住民に「川を美しく」というところから関心を持ってもらい、モラルの向上を図っていきたい。

2. 高槻出張所管内河川レンジャー 吉川 正之

2.1. 活動テーマと活動分野

高槻出張所管内を活動エリアとする吉川レンジャーは以下の活動テーマのもと、5つの活動を実施します。

川の大切さを知り、淀川を大事にしよう！

平成 21 年度 活動分野と活動名

活動分野	活動名
河川啓発活動	稲作体験学習
	水辺スケッチ
	水辺ウォーク
防災活動	土のう積み体験
河川啓発活動	淀川たこあげ大会
	淀川生きもの観察

2.2. 稲作体験学習

(1) 活動目的

淀川の豊富な水が存在することにより、飲み水をはじめ農業用水、工業用水等に利用できています。

稲作を体験することにより、水の大切さを実感し、川を大事にして、ゴミの不法投棄はしないことは勿論、クリーン活動をするなど川に愛情を持って貰うことの効果期待できる。子供時代の体験は大人になっても心に残ると思われる。

平成 20 年度 年間スケジュール

		実 施	準 備 等
平成 20 年	4月		実施計画、協力スタッフの手配
	5月	15日(月)第1回学習会 播種	
	6月	6日(金)第2回学習会 田植	
	7月	第3回学習会 水管理	
	8月	第4回学習会 水管理	
	9月	第5回学習会 水管理	
	10月	10日(金)第6回学習会 稲刈	
	11月		
	12月	19日(金)第7回学習会 感謝祭	
平成 21 年	1月		
	2月		
	3月		

(2) 参加対象者・定員

- ・参加対象者：柱本小学校5年生、先生、保護者
- ・定員：70人(児童、先生、保護者)

(3) 実施内容

- ・小学校の総合学習と一体となった稲作体験学習
- ・淀川の水利用についての説明
総合学習としての小学生が参加できるのは第2回学習会の田植、と第6回の稲刈となる。
その他の学習会は保護者、協力者で実施し、後日パワーポイントでの室内学習とする。

当日のプログラム

・田植体験

- 10:00 集合
- 10:10 先生、河川レンジャーの挨拶、協力者紹介
- 10:20 協力者による植え方の指導
- 10:30 体験開始
- 12:00 終了・解散

・稲刈体験

- 10:00 集合
- 10:10 先生、河川レンジャーの挨拶、協力者紹介
- 10:20 協力者による稲刈の指導
- 10:30 体験開始
- 12:00 終了・解散

・感謝祭 地元・老人施設でのもちつき大会

- 10:00 集合
- 10:10 先生、河川レンジャーの挨拶・自治会、実行組合、子供会、PTA、
協力者紹介
- 10:20 協力者によるもちつきの指導
- 10:30 体験開始
- 12:00 終了・解散

(4) 実施日

- ・ 田植体験学習
6月6日(金)
- ・ 稲刈体験学習
10月10日(金)または10月15日(水)までの間
- ・ 感謝祭
12月19日(金)

(5) 実施場所

高槻市柱本(高碓氏 農地)



(6) 広報・募集方法

高槻市教育委員会、柱本小学校、神安土地改良区、柱本農業実行組合、柱本自治会 高碓氏と協議の上決定

(7) 協力スタッフ等の人数とその役割

- ・ 協力スタッフ 神安土地改良区 2名
- 農業実行組合 2名
- NPOよどがわ・水研究会 2名

(8) 必要支援内容

- ・ 苗
- ・ 感謝祭モチ米 60 k g 分
- ・ 必要資料の印刷
- ・ 必要物品（のぼり等）の貸与
- ・ 傷害保険

(9) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・ 実施計画の立案
- ・ 高槻市教育委員会、柱本小学校との打合せ
- ・ 協力スタッフの手配、打合せ
 - ・ 農地提供者の手配
 - ・ 当日の運営

(10) 昨年度の活動を踏まえての改善点

田植、稲刈りのみの参加。保護者の参加なし。水管理も含め、もっと参加して欲しい。

(11) 活動を行ううえでの課題等

費用面での調達（感謝祭のモチ代、苗代）

(12) その他

2.3. 水辺ウォーク

(1) 活動目的

水辺のウォーキングにより、水についての関心を深めてもらう。川の歴史を知ってもらうこと
によって川を大切にすることを意識を高める。

平成 20 年度 年間スケジュール

		実 施	準 備 等
平成 20 年	4月	19日(日)活動実施	広報、準備(前年度より開始)
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
平成 21 年	1月		
	2月		
	3月		

(2) 参加対象者・定員

・一般市民

(3) 実施内容

くらわんか舟発祥の地の碑など歴史をたずねたり、生きもの観察、クリーン作戦、地域の行事に参画するなど水辺をウォークする。

当日のプログラム

10:00 集合(京阪バス玉川橋団地)

～玉川の里～西面正徳寺～三島江三島鴨神社～段倉(小柳氏)～レンゲ祭～三島江河川公園～くらわんか舟発祥の碑

14:00 現地解散 約4.5km

(4) 実施日

4月19日(日)10:00～14:00

(5) 実施場所

京阪バス玉川橋団地～玉川の里～西面正徳寺～三島江三島鴨神社～段倉(小柳氏)～レンゲ祭～淀川河川公園(三島江地区)～くらわんか舟発祥の碑



(6) 広報・募集方法

高槻市、枚方市、茨木市 各自治体の広報、コミュニティ誌等に案内記事の掲載を依頼

(7) 協力スタッフ等の人数とその役割

- ・協力スタッフ 神安土地改良区 1名 誘導説明
- NPOよどがわ・水研究会 1名 誘導説明

(8) 必要支援内容

特になし

(9) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・実施計画の立案
- ・地元玉川保存会、各関係機関とのとの打合せ
- ・協力スタッフの手配、打合せ
 - ・各自治体・関係機関への広報依頼
 - ・当日の運営

(10) 昨年度の活動を踏まえての改善点

(今回初年度)

(11) 活動を行ううえでの課題等

(12) その他

2.4. 水辺スケッチ

(1) 活動目的

水辺の棲む生きもの、風景などを観察することで、川がはたしている役割を実感し、いかに自然環境を大切にすることが大事であるか理解を深める。ひとたび水害が発生すれば生命、財産等大きな被害を被ることになり、災害のない川は如何に平和であるかということを確認してもらう。

平成 20 年度 年間スケジュール

		実 施	準 備 等
平成 21 年	4月		広報、準備
	5月		広報、準備
	6月	活動実施	
	7月	活動実施	
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
平成 22 年	1月		
	2月		
	3月		

(2) 参加対象者・定員

・一般市民

(3) 実施内容

6～7月、淀川資料館の行事である洪水展にて展示。市民の作品は普段の平和な川など水辺の風景を展示する。また、作品数により別途公民館等で展示する。

(4) 実施日

6月～7月 淀川資料館「洪水展」会期中

(5) 実施場所

淀川資料館



(6) 広報・募集方法

高槻市の広報(5月号)、コミュニティ誌等に依頼

(7) 協力スタッフ等の人数とその役割

・協力スタッフ 高槻市教育委員会 未定
高槻市俳画協会 作品の受付・とりまとめ

(8) 必要支援内容

・淀川資料館
展示の依頼
スタッフ等の協力

(9) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・実施計画の立案
- ・各関係機関とのとの打合せ
- ・協力スタッフの手配、打合せ
 - ・各自治体・関係機関への広報依頼
 - ・当日の運営

(10) 昨年度の活動を踏まえての改善点

(11) 活動を行ううえでの課題等

(12) その他

2.5. 土のう積み体験（みんなで水防を体験しよう）

（１）活動目的

水防の重要性を認識してもらう。

平成 20 年度 年間スケジュール

		実 施	準 備 等
平成 21 年	4月		
	5月		広報、準備
	6月		広報、準備
	7月	7月4日（土）、5日（日）実施	
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
平成 22 年	1月		
	2月		
	3月		

(2) 参加対象者・定員

・一般市民

(3) 実施内容

過去と比べ、河川敷がつかれることもなく、水害の恐ろしさをほとんどの市民が体験していない。そこで、水防の重要性を認識して貰う為、土のう積み体験する。

(4) 実施日

7月4日(土)、5日(日)

(5) 実施場所

淀川河川公園(三島江地区)



(6) 広報・募集方法

高槻市の広報、コミュニティ誌等に依頼

(7) 協力スタッフ等の人数とその役割

・協力スタッフ 三箇牧第二水防組合団員 土のう作り・土のう積みの実施指導
自治会、実行組合、子供会、河川レンジャーにも協力を依頼したい

(8) 必要支援内容

・淀川河川事務所
土のうの土の提供
土のう作りに必要な道具の貸与
・淀川資料館
講師(杉永 正光氏)の講師協力

(9) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・実施計画の立案
- ・各関係機関とのとの打合せ
- ・協力スタッフの手配、打合せ
 - ・各自治体・関係機関への広報依頼
 - ・当日の運営

(10) 昨年度の活動を踏まえての改善点

(11) 活動を行ううえでの課題等

(12) その他

2.6. 淀川たこあげ大会

(1) 活動目的

子どもに向けて、淀川に親んでもらい川を大切に作る心を養う。

平成 20 年度 年間スケジュール

		実 施	準 備 等
平成 21 年	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		広報、準備
平成 22 年	1月	17日(日)実施	広報、準備
	2月		
	3月		

(2) 参加対象者・定員

・一般市民

(3) 実施内容

制作からたこあげまで。竹は上流で生えているものを使用。

(4) 実施日

1月17日(日)

(5) 実施場所

たこの制作...三箇牧公民館

たこあげ ...淀川河川公園(三島江地区)



(6) 広報・募集方法

高槻市の広報、コミュニティ誌等に依頼

(7) 協力スタッフ等の人数とその役割

・協力スタッフ 地元自治体、子供会へ依頼

(8) 必要支援内容

・淀川河川事務所

上流で生えている竹の提供

たこの制作に必要な材料(たこ糸、紙等)や備品(はさみ等)の提供、貸与

(9) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・実施計画の立案
- ・各関係機関とのとの打合せ
- ・協力スタッフの手配、打合せ
 - ・各自治体・関係機関への広報依頼
 - ・当日の運営

(10) 昨年度の活動を踏まえての改善点

(11) 活動を行ううえでの課題等

(12) その他

2.7. 淀川生きもの観察

(1) 活動目的

自然と接することにより環境について考えてもらう。

平成 20 年度 年間スケジュール

		実 施	準 備 等
平成 20 年	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		広報、準備
	11月	29日(日)実施	広報、準備
	12月		
平成 21 年	1月		
	2月		
	3月		

(2) 参加対象者・定員

・一般市民

(3) 実施内容

バードウォッチング、簡易なパックテスト、清掃活動

(4) 実施日

11月29日(日)

(5) 実施場所

淀川河川公園(三島江地区)



(6) 広報・募集方法

高槻市の広報、コミュニティ誌等に依頼

(7) 協力スタッフ等の人数とその役割

・協力スタッフ 高槻野鳥の会 観察指導、解説
他の河川レンジャーの協力も得たい

(8) 必要支援内容

・淀川河川事務所
のぼり、フィールドスコープ等の貸与
野鳥の下敷きの提供
パックテストの提供

(9) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・ 実施計画の立案
- ・ 各関係機関とのとの打合せ
- ・ 協力スタッフの手配、打合せ
 - ・ 各自治体・関係機関への広報依頼
 - ・ 当日の運営

(10) 昨年度の活動を踏まえての改善点

(11) 活動を行ううえでの課題等

(12) その他

3. 高槻出張所管内河川レンジャー 酒井 信行

3.1. 活動テーマと活動分野

高槻出張所管内を活動エリアとする酒井レンジャーは以下の活動テーマのもと、3つの活動を実施します。

地域の住民と安全・安心のための「抑止力の輪」をつくり、また自然再生への住民参加の仕掛けづくりを行い安心して楽しく遊び学べる淀川に！

平成 21 年度 活動分野と活動名

活動分野	活 動 名
河川の適正な利用の推進を図る活動	
	河川利用者への安全指導 子供の水辺での安全指導
	不法投棄の状況把握 不法・迷惑行為の監視・指導
川づくり、まちづくりへの参画・支援活動	自然再生への住民参加の仕掛けづくり

3.2. 子供の水辺での安全指導

(1) 活動目的

淀川本川には国営の河川公園が設置され、河川と公園には年間約500万人以上が訪れ、散歩やジョギング又は野球場、テニス等の運動施設を利用しています。

川は水遊び、釣りなどさまざまなレクリエーションの場を提供してくれます。しかし、時や場所によっては危険を伴う場合があります。一昨年には淀川本川で小学生2人が川遊び中に誤って流された事故が発生しています。また、神戸市の都賀川では水死事故が発生し多くの犠牲者が出ています。

このような状況に鑑み、レンジャー活動を通して、地域住民と協働で危険を伴う所には立ち入らないよう地域での「抑止力の輪」をつくり、安全・安心な河川・河川公園を目指していきます。

平成21年度 年間スケジュール

		実 施	準 備 等
平成 21 年	4月	水辺の危険箇所調査	河川・公園管理者からの情報収集
	5月	GW(土日)：水辺での安全指導	GW実施分： ・実施計画の立案 ・河川・公園管理者との調整
	6月	都賀川(神戸市)の調査	兵庫県河川計画室と日程調整
	7月	夏休み(土日)：水辺での安全指導 下旬：出前・押しかけ講座の実施	夏休み実施分： ・実施計画の立案 ・河川・公園管理者との調整 講座： ・実施計画の立案 ・既存イベントとの調整
	8月	夏休み(土日)：水辺での安全指導	
	9月	(土日)：水辺での安全指導	秋季実施分： ・実施計画の立案 ・河川・公園管理者との調整
	10月	(土日)：水辺での安全指導	
	11月	危険箇所マップの作成	
	12月	〃	
	平成 22 年	1月	〃
2月			
3月			

(2) 参加対象者・定員

1. 水辺での安全指導

・参加対象者：主に子供を対象に指導

2. 出前・押しかけ講座

・参加対象者：毎年開催している既存イベントへの参加者

(3) 実施内容

1. 水辺の危険箇所調査

1) 河川・公園管理者からの情報収集

河川管理者：国土交通省高槻出張所

公園管理者：国土交通省河川公園課

過去の事故事例などを調査

2) 河川・公園内の危険箇所調査

調査場所：淀川右岸（高槻市、摂津市）

河川・公園巡視員と連携

時や場所によって危険をケース毎に調査

例) 瀬田川洗堰の全開放流時

3) 危険箇所マップの作成

子供に何故ここが危険なのかを、河川特性・形状などわかりやすく解説したマップ等を作成

2. 水辺での安全指導の実施

1) GW、夏休み、秋季の土日

実施場所：淀川左岸（高槻市、摂津市）

時間：10時～15時

チラシの配布・説明（国交省淀川河川事務所、河川部水政課作成）

子供に何故ここが危険なのかを、河川特性・形状などわかりやすく説明

2) 出前・押しかけ講座の実施

実施場所：調整中

内容：毎年開催している既存イベントのプログラムと調整し、淀川の水辺での安全、危険箇所及び都賀川の事故などについて説明

3) 都賀川の事故調査

河川管理者：兵庫県河川計画室

原因・その後の対策などを現地調査及び河川管理者との意見交換

調査結果をまとめ、安全指導の実施時に反映

(4) 実施日

1. 水辺の危険箇所調査

1) 河川・公園管理者からの情報収集

高槻出張所 平成 21 年 4 月から随時

河川公園課 平成 21 年 4 月から随時

2) 河川・公園内の危険箇所調査

平成 21 年 4 月～6 月の第 1、第 3 の土日

3) 危険箇所マップの作成

平成 21 年 11 月～平成 22 年 1 月

2. 水辺での安全指導

1) 安全指導

GW 平成 21 年 4 月 25 日(土)～5 月 6 日(水)の休日

夏休み 平成 21 年 7 月～8 月の第 1、第 3 の土日

秋季 平成 21 年 9 月～10 月の第 1、第 3 の土日

2) 出前・押しかけ講座

平成 21 年 7 月下旬(毎年開催している既存イベントの開催日)

3. 都賀川の事故調査

平成 21 年 6 月

(5) 実施場所

1. 水辺の危険箇所調査

調査場所：淀川右岸(高槻市、摂津市)の水辺

2. 水辺での安全指導

1) GW、夏休み、秋季の土日

調査場所：淀川右岸(高槻市、摂津市)の水辺

2) 出前・押しかけ講座の実施



(6) 広報・募集方法

- ・ 淀川管内河川レンジャーニュース、ホームページへの掲載
- ・ 淀川河川公園ホームページ、広報誌「よしがえ」への掲載を要請

(7) 協力スタッフ等の人数とその役割

1. 水辺での安全指導

協力スタッフ：下記の巡視員に具体的な場所などについて協力を要請
公園巡視員，河川巡視員

2. 出前・押しかけ講座

協力スタッフ：既存イベントの実行委員会に協力を要請

(8) 必要支援内容

国土交通省：

河川公園課の紹介 公園巡視員の紹介 河川巡視員の紹介
都賀川の河川管理者の紹介 河川レンジャーのぼりの借用
チラシの提供

- ・ 「やくそくをまもって かわでたのしくあそぼう！」
- ・ 「川あそびは楽しいけれど こんなところでは、遊ばないでね！」
- ・ 「みんなの淀川を、みんなで守ろう！みんなの淀川を守るためのルール」

兵庫県河川計画室：都賀川事故調査の協力 現地説明、資料提供

(9) 活動における河川レンジャーの活動内容

1. 水辺の危険箇所調査

- 1) 河川・公園管理者からの情報収集
- 2) 河川・公園内の危険箇所調査

3)危険箇所マップの作成

2.水辺での安全指導の実施

1)GW、夏休み、秋季の土日に実施

- ・実施計画の立案
- ・協力スタッフの依頼、打ち合わせ
- ・広報活動
- ・当日の運営
- ・調査結果のまとめ

2)出前・押しかけ講座の実施

- ・実施計画の立案
- ・協力スタッフの手配、打ち合わせ
- ・広報活動
- ・当日の運営
- ・指導結果のまとめ

3.都賀川の事故調査

- ・調査協力の依頼、打ち合わせ
- ・調査結果のまとめ

(10)昨年度の活動を踏まえての改善点

新規河川レンジャーの為、昨年度無し

(11)活動を行ううえでの課題等

1.水辺の危険箇所調査

高槻市、摂津市が把握している淀川での情報

2.水辺での安全指導の出前・押しかけ講座の実施

受け入れ可能な小学校、団体などの情報

(12)その他

今のところ無い

3.3. 不法・迷惑行為の監視・指導

(1) 活動目的

淀川本川には国営の河川公園が設置され、河川と公園には年間約500万人以上が訪れ、散歩やジョギング又は野球場、テニス等の運動施設を利用しています。

河川敷や公園はみんなの憩いの場所でルールとマナーを守りなければなりません。しかし、一部の利用者が、ゴルフの練習、ラジコン飛行機、夜中の花火、バイクでの迷惑・不法走行為を行っています。一昨年には淀川でこれらの行為により、人身事故が発生しています。

このような状況に鑑み、レンジャー活動を通して、地域住民と協働で不法・迷惑行為ができないよう地域での「抑止力の輪」をつくり、安全、安心な河川、河川公園を目指します。

平成21年度 年間スケジュール

		実 施	準 備 等
平成 21 年	4月	不法・迷惑行為の実態調査	河川・公園管理者からの情報収集
	5月	GW(土日)：不法・迷惑行為の調査及び協働者の発掘	GW実施分： ・実施計画の立案 ・河川・公園管理者との調整
	6月		
	7月	夏休み(土日)：不法・迷惑行為の調査及び協働者の発掘 下旬：出前・押しかけ講座の実施	夏休み実施分： ・実施計画の立案 ・河川・公園管理者との調整 講座： ・実施計画の立案 ・既存イベントとの調整
	8月	夏休み(土日)：不法・迷惑行為の調査及び協働者の発掘	
	9月	(土日)：不法・迷惑行為の調査及び協働者の発掘	夏休み実施分： ・実施計画の立案 ・河川・公園管理者との調整
	10月	(土日)：不法・迷惑行為の調査及び協働者の発掘	
	11月	不法・迷惑行為のマップの作成	
	12月	〃	
平成 22 年	1月	〃	
	2月		
	3月		

(2) 参加対象者・定員

1. 監視・指導を共に行う協働者の発掘
 - ・対象者：清掃ボランティア、釣り人など河川・公園利用者
2. 出前・押しかけ講座
 - ・参加対象者：既存イベントとの参加者

(3) 実施内容

1. 不法・迷惑行為の実態調査
 - 1) 河川・公園管理者からの情報収集
 - 河川管理者：国土交通省高槻出張所
 - 公園管理者：国土交通省河川公園課
 - 過去の不法・迷惑事例などを調査
 - 2) 河川・公園内の不法・迷惑行為の現状調査
 - 調査場所：淀川右岸（高槻市、摂津市）
 - 河川・公園巡視員と連携
 - 時や場所によって行為をケース毎に調査
 - 3) 不法・迷惑行為のマップの作成
2. 監視・指導を共に行う協働者の発掘
 - 1) GW、夏休み、秋季の土日
 - 実施場所：淀川右岸（高槻市、摂津市）
 - 時間：早朝又は 10 時～15 時
 - チラシの配布・説明(国交省淀川河川事務所、本局河川部作成)
 - 2) 出前・押しかけ講座の実施
 - 実施場所：調整中
 - 内容：毎年開催している既存イベントのプログラムと調整し、高水敷、公園でのルールとマナーをについて説明

(4) 実施日

1. 不法・迷惑行為の実態調査
 - 1) 河川管理者からの情報収集
 - 高槻出張所 平成 21 年 4 月から随時
 - 河川公園課 平成 21 年 4 月から随時
 - 2) 河川・公園内の不法・迷惑行為の現状調査
 - 平成 21 年 4 月～6 月の第 1、第 3 の土日
 - 3) 不法・迷惑行為のマップの作成
 - 平成 21 年 11 月から平成 22 年 1 月

2. 監視・指導を共に行う協働者の発掘

1) 協働者の発掘

GW 平成 21 年 4 月 25 日(土)～5 月 6 日(水)の休日

夏休み 平成 21 年 7 月～8 月 第 1、第 3 の土日

秋季 平成 21 年 9 月～10 月 第 1、第 3 の土日

2) 出前・押しかけ講座

平成 21 年 7 月下旬 既存イベントの開催日

(5) 実施場所

1. 不法・迷惑行為の実態調査

淀川右岸(高槻市、摂津市)の河川敷と公園

2. 監視・指導を共に行う協働者の発掘

1) 協働者の発掘

淀川右岸(高槻市、摂津市)の河川敷と公園

2) 出前・押しかけ講座の実施

既存イベントの開催場所



(6) 広報・募集方法

- ・ 淀川管内河川レンジャーニュース、ホームページへの掲載
- ・ 淀川河川公園ホームページ、広報誌「よしづえ」への掲載を要請

(7) 協力スタッフ等の人数とその役割

1. 監視・指導を共に行う協働者の発掘

協力スタッフ：下記の巡視員に具体の場所など協力を依頼
公園巡視員，河川巡視員

2．出前・押しかけ講座

協力スタッフ：既存イベント実行委員会などに協力要請

(8) 必要支援内容

国土交通省：

河川公園課の紹介 公園巡視員の紹介 河川巡視員の紹介

河川レンジャーのぼりの借用

チラシの提供

「河川敷での迷惑行為 危険行為 やめて!!」

(9) 活動における河川レンジャーの活動内容

1．不法・迷惑行為の実態調査

1) 河川・公園管理者からの情報収集

2) 河川・公園内の危険箇所調査

3) 危険箇所マップの作成

2．水辺での安全指導の実施

1) GW、夏休み、秋季の土日に実施

・実施計画の立案 協力スタッフの手配、打ち合わせ

・広報活動 当日の運営 調査結果のまとめ

2) 出前・押しかけ講座の実施

・実施計画の立案 協力スタッフの手配、打ち合わせ

・広報活動 当日の運営 調査結果のまとめ

(10) 昨年度の活動を踏まえての改善点

新規レンジャーのため昨年度の活動は無し

(11) 活動を行ううえでの課題等

1．監視・指導を共に行う協働者の発掘

高槻市、摂津市が把握している淀川での情報

2．水辺での安全指導の出前・押しかけ講座の実施

受け入れ可能な小学校、団体などの情報

(12) その他

今後検討

3.4. 自然再生への住民参加の仕掛けづくり

(1) 活動目的

淀川は数多くの生物の生息地として豊かな自然環境に恵まれています。しかし近年冠水頻度の低下のため、貧相な水際植生となっていると言われていています。淀川では河川敷を掘削し水際の勾配を緩くすることにより、河川敷の冠水頻度を回復させ、良好な水際植生の再生を図る工事を行っています。

自然再生事業は実施による自然の反応をモニタリングし、その状況に応じて計画の内容をフィードバックしながら順応的に見直すとともに、自然の復元力を活かし、段階的に事業を実施する手法で実施しています。

三島江地区野草地区では、たまりの改良を検討するため、高水敷の切り下げ工事を行い、現在河川管理者がモニタリングにより効果の検証を行っています。

このような状況に鑑み、不法・迷惑行為の監視・指導などで発掘された協働者とモニタリングを行い、川づくりへの住民参加への仕掛けづくりにつなげる。

平成 21 年度 年間スケジュール

		実 施	準 備 等
平成 21 年	4月		
	5月		
	6月		
	7月		<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画の立案 ・広報の準備
	8月		<ul style="list-style-type: none"> ・協力スタッフの手配 ・講師依頼
	9月		<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動 ・資料作成 ・講師、協力スタッフとの打合わせ
	10月	24日(土) 高水敷切り下げ工事のモニタリング(三島江地区)	<ul style="list-style-type: none"> ・資料作成 ・講師、協力スタッフとの打合せ ・講師、協力スタッフとのふりかえり
	11月		
	12月		
平成 22 年	1月		
	2月		
	3月		

(2) 参加対象者・定員

参加対象者：発掘された監視・指導を共に行う協働者、地域住民

定員：20人(工事の効果の検証を議論する会場の定員)

(3) 実施内容

- ・工事の目的、概要など説明、現地見学(講師：淀川河川事務所)
- ・モニタリング調査の方法など案内(河川レンジャー)
- ・モニタリング調査の実施
- ・モニタリング調査による効果検証の説明、意見交換(講師：淀川環境委員会)
- ・当時のプログラム

13:00 集合

13:30 河川レンジャーの挨拶・活動の趣旨説明、講師の紹介

13:40 淀川河川事務所による工事の目的など説明

14:00 河川レンジャーによるモニタリング調査の方法など説明

14:15 モニタリング調査の実施

15:00 講師による効果検証、意見交換会(鳥飼サービスセンター)

15:50 アンケート

16:00 解散

(4) 実施日

平成21年10月24日(土)

(5) 実施場所

実施場所：三島江野草地区、意見交換会は淀川河川公園鳥飼サービスセンター

理由：自然再生工事の実施場所



(6) 広報・募集方法

- ・淀川管内河川レンジャーニュースへの掲載を要請
- ・各ホームページへの掲載を要請
淀川管内河川レンジャー、淀川河川公園、高槻市、摂津市
- ・淀川河川公園広報誌「よしぶえ」への掲載を要請（夏号）
- ・高槻市、摂津市の広報誌への掲載（9月号）

(7) 協力スタッフ等の人数とその役割

- ・協力スタッフ：5名（運営補助、写真撮影などの記録）
発掘された監視・指導を共に行う協働者へ協力要請
- ・講師：1名 河川環境委員会への協力要請

(8) 必要支援内容

- ・国土交通省：
会場の確保 ... 淀川河川公園鳥飼サービスセンター会議室（無料）
河川環境課・河川環境委員会の紹介 配布資料の印刷
必要物品（河川レンジャーのぼりなど）貸与 傷害保険
- ・高槻市：広報
- ・摂津市：広報

(9) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・実施計画の立案 ・講師、協力スタッフの依頼、打ち合わせ
- ・広報活動 ・当日の運営 ・アンケートの作成，取りまとめ ・報告書の作成

(10) 昨年度の活動を踏まえての改善点

新規河川レンジャーのため、昨年度の活動は無し

(11) 活動を行ううえでの課題等

監視・指導を共に行う協働者の発掘

(12) その他

今後検討

4. 山崎出張所管内河川レンジャー 谷岡寿和子

4.1. 活動テーマと活動分野

山崎出張所管内を活動エリアとする谷岡寿和子レンジャーは以下の活動テーマのもと、2つの活動を実施します。

活動テーマ
人が集う、淀川。

平成 21 年度 活動分野と活動名

活動分野	活動名
河川の環境保全を図る活動	鵜殿のヨシ原観察会、調査。
	鵜殿のヨシ刈り

4.2. 鵜殿のヨシ原観察会、ヨシ刈り、工作。

(1) 活動目的

鵜殿のヨシ原の自然環境保全を図るために自然観察会、ヨシ刈り、工作を行うことで、淀川の自然と生きものについて学び、守ることの重要性を伝える。

平成 21 年度 年間スケジュール

		実 施	準 備 等
平成 21 年	4 月	希少植物、ヨシの観察会	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画の立案 ・広報準備 ・講師依頼 ・協力スタッフの手配 ・広報活動 ・資料作成 ・講師、協力スタッフとの 打ち合わせ ・資料作成
	5 月	鵜殿ヨシ原の観察会 (五領公民館と共催)	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画の立案 ・広報準備 ・講師依頼 ・協力スタッフの手配 ・広報活動 ・資料作成 ・講師、協力スタッフとの 打ち合わせ ・資料作成
	6 月		
	7 月		
	8 月		
	9 月		
	10 月		
	11 月		<ul style="list-style-type: none"> 1～3月実施分の ・実施計画の立案・広報の準備 ・協力スタッフの手配
	12 月		<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動 ・資料作成 ・講師の依頼・打ち合わせ
平成 22 年	1 月	鵜殿のヨシ刈り(1) (原田レンジャーと連携)	<ul style="list-style-type: none"> ・資料作成 ・準備 ・打ち合わせ、ふりかえり
	2 月	鵜殿のヨシ刈り(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・準備、打ち合わせ
	3 月	ヨシの工作 (原田レンジャーと連携)	<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせ、ふりかえり

(2) 参加対象者・定員

・参加対象者：流域住民

・定員：観察会30人

(スタッフの数、鶺殿のヨシ原の観察通路、堤防の細長い形状により設定)

ヨシ刈り60人、工作50人

(スタッフの数、用意できる道具、会場、設備から設定)

(3) 実施内容

希少植物、ヨシの観察会 4月

内容：鶺殿、淀川の自然に関する説明。

希少植物 トネハナヤスリ、ノウルシやヨシの芽ばえを観察。

講師：小山弘道氏を予定 (淀川河川事務所淀川環境委員)

鶺殿ヨシ原の観察会 5月、五領公民館と共催

内容：鶺殿、淀川の自然に関する説明。

希少植物 トネハナヤスリ、ノウルシやヨシの芽ばえを観察。

講師：小山弘道氏を予定 (淀川河川事務所淀川環境委員)

鶺殿のヨシ刈り及びヨシを用いた工作。

内容：1月 ヨシ刈り (毛馬出張所原田レンジャーと連携)

2月 ヨシ刈り

講師：小山弘道氏を予定 (淀川河川事務所淀川環境委員)

内容 3月 工作 (毛馬出張所原田レンジャーと連携)

講師は大倉氏を予定、都島区生涯学習発表会で発表 (詳細は後日決定)

・当日のプログラム

希少植物、ヨシの観察会 4月

鶺殿ヨシ原の観察会 5月

時間：10時～15時 (鶺殿のヨシ原の広さ、活動に要する時間から設定)

活動の趣旨説明、ヨシ原の自然の説明および観察、まとめ。

鶺殿のヨシ刈り及びヨシを用いた工作。

ヨシ刈り 時間：10時～15時 (鶺殿のヨシ原の広さ、活動に要する時間から設定)

活動の趣旨説明、ヨシ原の自然、ヨシ刈の説明および観察、まとめ。

工作 時間：9時～12時（工作に要する時間から設定）

活動の趣旨説明、工作、作品紹介、まとめ。

（４）実施日

希少植物、ヨシの観察会

平成21年4月中旬、雨天の場合は順延。

ヨシ原の観察会

平成21年5月中旬、雨天については五領公民館と共催の為、打合せ中。

鶺殿のヨシ刈り及びヨシを用いた工作。

ヨシ刈り：平成22年1～2月、雨天の場合は順延。

工作：平成22年3月、室内なので順延は考えていない。

（５）実施場所

・観察会およびヨシ刈り：鶺殿のヨシ原

最寄り駅 阪急京都線上牧駅から徒歩20分。



山崎出張所、
鶺殿ヨシ原

・工作：大阪市都島区、東都島小学校（地下鉄都島駅から徒歩15分）

・都島区生涯学習発表会での発表：大阪市都島区区民センター（同駅から徒歩15分）

(6) 広報・募集方法

- ・淀川管内河川レンジャーニュース、ホームページへの募集案内の掲載。
- ・周辺市町村の広報への募集案内の掲載を要請。

(7) 協力スタッフ等の人数とその役割

- 観察会 ・協力スタッフ：3名、運営補助、写真撮影などの記録。
鵜殿クラブ、鵜殿ヨシ原研究所への協力を要請。
・講師：1名 自然と観察について説明、案内。

- ヨシ刈り・協力スタッフ：3名、運営補助、写真撮影などの記録。

- 鵜殿クラブ、鵜殿ヨシ原研究所への協力を要請。
・講師：1名 自然の保全とヨシ刈りについて説明、指導。

- 工作 ・協力スタッフ：10名、東都島エコクラブ（指導補助、安全確保）

- ・講師：1名 ヨシ工作の実演と指導

(8) 必要支援内容

- ・国土交通省： 講師、協力スタッフの確保
資料の収集 配布資料の印刷
募集案内の送付 物品貸与、提供。

- ・周辺市町村：広報

(9) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・実施計画の立案 ・講師、協力スタッフの依頼、打合せ ・広報活動
- ・当日の運営 ・報告作成

(10) 昨年度の活動を踏まえての改善点

- ・協力スタッフを適正な人数を確保すること。
それが、より良い広報、安全な実施、参加者の満足につながる。

(11) 活動を行ううえでの課題等

- ・高槻市での広報だけでは偏るので、近隣の市町村への広報をさらに行いたいが、その方法が分からない。

・ヨシ刈り・集め 場所の準備について

参加者数30人～50人を募集するには、広い面積の準備が必要。

準備に、人と日数がかかりかかる。今回は22日間、延べ70人で行った。

機械刈り役、運び出し役の数名が必要、1日の作業は4時間ほどが限度。

また、機械に必要なガソリン・オイルに費用がかかる。

他のレンジャーも活動場所の草刈りなどで刈り払い機械を使用している。

活動に必要なので、レンジャー活動の用品として購入を検討してほしい。

(12) その他

・昨年度からレンジャー活動を始め、4つの活動を行った。加えて、講座研修実行委員会への参加、淀川発見講座(1日)、レンジャー養成講座(3日間)の運営に参加した。

仕事との両立が大きな課題である。

・今年度は、昨年の反省をふまえ、レンジャー活動の充実、仕事との両立を図るために、2つの活動を計画した。さらに、講座研修実行委員会への参加、淀川発見講座(1日)、レンジャー養成講座(3日間)の運営にも力を尽くしたい。